

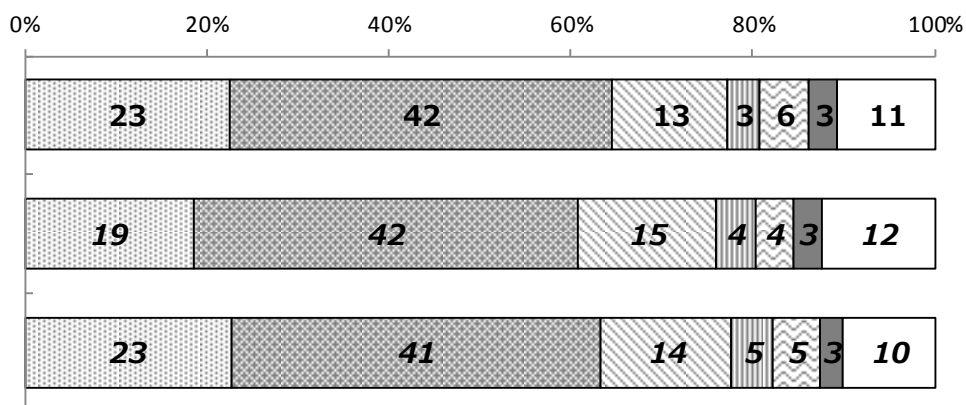
## 5 地域でのつきあい

### (1) 地域でのつきあい方

- ・地域でのつきあいは、「親しい友人はいないが、多くの人とあいさつは交わす」が42%で最も多くなっています。次いで、「顔もよく知らない人が多く、ほとんどあいさつも交わさない」が約2割（23%）を占めています。
- ・前回調査と比べると、「顔もよく知らない人が多く、ほとんどあいさつも交わさない」が4ポイント上がっています。

問16 あなたは、お住まいの地域の方々と普段どのようなつきあいをしていますか？

- 顔もよく知らない人が多く、ほとんどあいさつも交わさない
- 親しい友人はいないが、多くの人とあいさつは交わす
- 近所には顔なじみが多く、よく立ち話をする
- 一緒に買い物に行ったり食事をするなど、気の合う人と親しくしている
- 困ったときに相談したり助け合ったりできる人がいる
- その他
- 無回答



イザという時、役に立つのは地域の絆  
～自治会町内会の活動は“みなさんをつなぐ”役割をしています！～

自治会町内会は、その地域に暮らす人たちが協力しながら、安全で安心して暮らせるまちづくりを目指して、活動している組織です。

<自治会町内会の活動内容>

- ・子育て支援、高齢者の見守り等の支えあいの活動
- ・お祭り、運動会等を通じた住民相互のふれあいづくり
- ・ごみの分別収集の推進、集積場所や公園などの清掃
- ・空き巣等の犯罪防止や子どもたちの見守りをする防犯パトロールの実施
- ・防災訓練、減災に向けた啓発活動 等



港南区 自治会

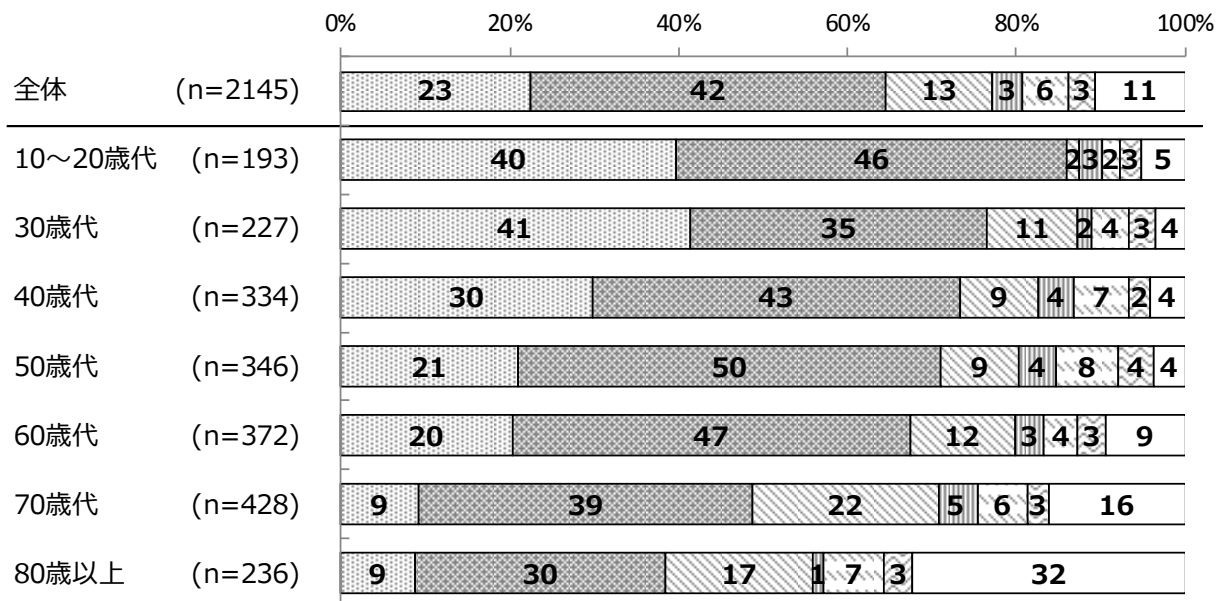
検索

[年代別 地域でのつきあい方]

- 30歳代を除いた全ての年代で「親しい友人はいないが、多くの人とあいさつは交わす」が最も多くなっています。10～20歳代、40歳代、50歳代、60歳代は、これに次いで、「顔もよく知らない人が多く、ほとんどあいさつも交わさない」が多くなっています。
- 10～20歳代と30歳代では、「顔もよく知らない人が多く、ほとんどあいさつも交わさない」が4割を越えており、地域でのつきあいが希薄になっています。
- 70歳代以上では、「親しい友人はいないが、多くの人とあいさつは交わす」に次いで「近所には顔なじみが多く、よく立ち話をする」が2番目に多くなっており、近隣とのつきあいのあることが分かります。

問16 あなたは、お住まいの地域の方々と普段どのようなつきあいをしていますか？

- 顔もよく知らない人が多く、ほとんどあいさつも交わさない
- 親しい友人はいないが、多くの人とあいさつは交わす
- 近所には顔なじみが多く、よく立ち話をする
- 一緒に買い物に行ったり食事をするなど、気が合う人と親しくしている
- 困ったときに相談したり助け合ったりできる人がいる
- その他
- 無回答



(2) 地域でのつきあいの感じ方

- つきあいの感じ方は、「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」が約6割(62%)を占めています。
- 前回調査と比べると、上位に変化はありませんが、「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」が増え(62% 前回調査から+3ポイント)ています。また、「人間関係が薄く、それぞれがバラバラな感じでさびしい」は年々減少しています。(9% 前回調査から-1ポイント)。

